摂津市立男女共同参画センター ウィズせっつ情報誌　令和5年6月発行　vol.33

ウィズ通信

持続可能な開発目標（SDGs）5.「ジェンダー平等を実現しよう」

SDGs（持続可能な開発目標）とは「**S**ustainable **D**evelopment **G**oal**s**」の略称です。読み方は「エス・ディー・ジーズ」。2015年9月の国連サミットで採択されたもので国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。SDGsは17の目標と169のターゲットで構成されています。
ここでは「目標5：ジェンダー平等を実現しよう」のターゲットを紹介します。

目標5のターゲット

男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう

●：達成目標
▶：実現のための方法

- ●すべての女性と女の子に対するあらゆる差別をなくす。
- ●お金が支払われない、家庭内の子育て、介護や家事などは、お金が支払われる仕事と同じくらい大切な「仕事」であるということを、それを支える公共のサービスや制度、家庭内の役割分担などを通じて認めるようにする。
- ●政治や経済や社会のなかで、何かを決めるときに、女性も男性と同じように参加したり、リーダーになったりできるようにする。
- ●子どもの結婚、早すぎる結婚、強制的な結婚、女性器を刃物で切りとる慣習など、女性や女の子を傷つけるならわしをなくす。
- ●女性や女の子を売り買いしたり、性的に、また、その他の目的で一方的に利用することをふくめ、すべての女性や女の子へのあらゆる暴力をなくす。
- ●国際的な会議※で決まったことにしたがって、世界中だれもが同じように、性に関することや子どもを産むことに関する健康と権利が守られるようにする。※国際人口・開発会議（ICPD）の行動計画、北京行動綱領とそれらの検証会議の成果文書
- ▶それぞれの国の法律にしたがって、女性も財産などについて男性と同じ権利を持てるようにし、土地やさまざまな財産を持ったり、金融サービスの利用や相続などができるようにするための改革をおこなう。
- ▶女性が能力を高められるように、インターネットなどの技術をさらに役立てる。
- ▶男女の平等をすすめ、すべての女性や女の子があらゆるレベルで能力を高められるように、適切な政策や効果のある法律を作り、強化する。

国連193ヵ国が全会一致で採択したSDGs文書の正式名称は「Transforming Our World（我々の世界を変革する）」です。SDGsの本質は「我々の世界の在りようそのものを根本的に変革する」ということです。

【参考】公益財団法人日本ユニセフ協会：https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/17goals/5-gender/一般社団法人イマココラボ：https://imaco公益財collabo.or.jp/about-sdgs/

毎年6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です。内閣府男女共同参画局が「男女共同参画社会の実現と女性活躍の推進に向けた日本国内、国際社会へのメッセージ」を募集しました。15歳から20歳までが対象で応募総数4,326点の中から選ばれたのが右の3作品です。

最優秀作品

無くそう思い込み、守ろう個性　みんなでつくる、みんなの未来。
戸塚　俊作さん（静岡県・18歳）

優秀作品

あなたにも私にも　等しいチャンスと活躍の場
中村　峻さん（兵庫県・18歳）

未来じゃなく今創るんだ、「わたし」が輝ける社会。
福田　美月さん（大阪府・20歳）

家庭で、働く場で、ジェンダー平等を実現しよう

すべての人が自分らしく生きるために、私たちにできることは何でしょう。
まずは家庭内の役割や、職場の労働環境を、チェックリストをもとに見直してみませんか。

家庭で！

- □ 雑用や手伝いなどを含めた家事全般を家族みんなで均等に分担している
- □ 経済的負担や家計の管理が男女で均等に行われている
- □ 休日や自由時間の過ごし方が男女で均等になっている
- □ 家族みんなが、女性にも男性にも自己実現の機会を与えるよう支援している
- □ 子どもたちに対して、男女どちらにも同じように期待や態度を持って接している
- □ 子どもたちに、男女の役割分担について固定的なイメージを抱かせていない

普段、掃除や炊事などの家事は、誰がどのくらい担っていますか？

毎日、仕事と家事に追われている家族はいないでしょうか？

試しに書き出してみると家庭内のジェンダーバランスが見えてくるかも。

バランスの偏りを改善し家事を分担することもジェンダーの平等を実現するための一歩になります。

職場で！

- □ 女性のキャリアアップを促す支援策が整備されている
- □ キャリア継続の支援制度が整備され育児や介護の両立支援が行われている
- □ 男性も育児休暇取得に積極的で育児休暇取得率が高い
- □ セクシュアルハラスメントやパワーハラスメントなど、職場のハラスメントに関する方針やガイドラインが明確にされ、従業員に周知している
- □ ドレスコードが性別によらず平等に適用されている
- □ 職場内の意思決定や会議において女性も積極的に参加できる環境が整っている
- □ 性別による業務の割り当てがない
- □ 雇用形態に関わらず、働くすべての人々に対して平等に待遇されている

ジェンダーの課題は「女性」「男性」だけのものではありません。

誰もが能力を生かしてイキイキと働ける社会づくりにはジェンダーのあらゆる格差や差別をなくすことが大切です。

これまで男性社会のイメージが強かった業界でも女性の幹部社員への登用や女性が働きやすい環境づくりを進める企業が増えています。

ジェンダーの平等は、持続可能な社会を築くための基盤になります。
まずは家庭や職場など身近なところから考えてみましょう。

ハラスメントにNO!! 被害も加害も出さないために

摂津市マスコットキャラクターセッピイ

職場で起こり得るハラスメントは多様化しています。パワーハラスメント（パワハラ）・セクシュアルハラスメント（セクハラ）のほか、妊娠・出産・育児・介護休業に係るハラスメント、性的指向や性自認に対するハラスメント（SOGIハラ）、ジェンダーハラスメントなど。ハラスメントは人権を侵害する行為です。ハラスメントをなくすことは、個性や能力を発揮できる職場づくりになり、誰もがその人らしく生きることにつながります。当事者の悩みや憤りに、周りの人が気づいてあげましょう。声をあげられない当事者に気づき、自分に何ができるかを考え、行動する姿勢をもちましょう。まずは、あなたから。
そして、あなたの周りから。

あれ？もしかして？と思ったら伝えてあげて！

ハラスメントを受けたら

●はっきりと意思を伝える
「嫌です」「やめてください」「離れてください」
行為者に、あなたの意思を伝えましょう。
不適切な行為であると、相手に伝えましょう。

●職場の相談窓口に報告する
職場にはハラスメントを防止するためのルールがあります。適正に手続きと報告を行いましょう。

●専門家に相談する
職場では解決できない、自分だけではどうにもできないと感じたら、外部の相談機関に相談しましょう。

＊ご存知ですか＊

スポーツの指導方法も変化しています！

元バレーボール日本代表の益子直美さんが、日本スポーツ少年団の本部長に就任しました。1962年に創設されたスポーツ少年団で、女性の本部長は初めてです。益子さんは「監督が怒ってはいけない大会」を各地で開催しスポーツ指導のハラスメント行為根絶に取り組んでいることが知られています。バレーボール大会、サッカー大会、中高校生のハンドボール大会など、その取り組みは広がりつつあります。益子さんが重視するのは、勝ち負けではなく楽しくのびのびとプレーすること。怒る指導は心の成長を阻止し、考える機会を奪います。だからこそ指導者には、自分の指導の仕方を見直してほしいと強く思います。

【参考】一般社団法人 監督が怒ってはいけない大会
http://masukonaomicup.com/

ウィズせっつで 知って、学んで、はじめよう

ウィズせっつでは、性別に関係なく誰もが学び、活躍できる社会を実現するための事業を行っています。

男女共同参画啓発

講演会・講座の様子

男女共同参画の推進のための講座や講演会・イベントを開催しています。子育て中の方も受講できるよう、講座では一時保育を実施しています。(1歳～就学前児、無料)

情報提供

ウィズせっつ情報室

男女共同参画の実現に向けた様々な情報を提供しています。男女共同参画に関する図書・DVDの貸出しが可能（市内在住・在勤・在学の方)です。お気軽にご利用ください。

活動支援

ウィズせっつフェスタの様子

市民団体との協働で、男女共同参画市民企画協働事業の企画、ウィズせっつフェスタの開催などの事業を行っています。

毎年1月に公募・審査がある「男女共同参画推進団体」に登録されると、団体活動の場として、ウィズせっつ交流室を利用できます。

女性のための相談室

秘密厳守・相談無料です
＊要予約＊

<総合相談> 女性相談員が女性のさまざまな悩みをお聴きします。
<面接相談> 女性カウンセラーが心の悩みの相談に応じます。
<法律相談> 女性弁護士が女性の視点に立ち離婚、相続などの法律上の問題にお答えします。

子育て中の方も利用できるよう、一時保育を実施しています。(０歳～就学前児、無料)

ウィズせっつは、摂津市駅（阪急京都線）を降りてすぐのコミュニティプラザ内です。

身近な場所で実施している講座やウィズせっつ情報室の図書を利用して、ジェンダー、人権、キャリア教育などについて学びませんか。みなさんの「知りたい、学びたい」を応援します。

摂津市の広報誌、ウィズせっつホームページをチェックしてね。

受講
一時保育
無料

このような講座を予定しています！

「子どもの事故防止」・「個性を輝かせる子育て」・「絵本のひろば」
「ケアの現場から」「ウィズdeギャラリー作品募集＆展示」
「ウィズdeBOOK」・「女性のための防災」・「親子de防災」・「創業支援セミナー」
「ストップDV！パープル＆オレンジリボンキャンペーン」
「パパとママの子育て応援」・「ウィズせっつフェスタ2024」　など

ゆっくり、じっくり、見て知ろう！

男女共同参画週間パネル展

６月20日（火）～ ６月26日（月）

コミュニティプラザ1階エントランスでの催しです。男だから、女だから、といった性別役割分担意識にとらわれず、個性と多様性を尊重する社会、誰もが生きがいを感じられる社会の実現に向けた取り組みや第4期摂津市男女共同参画計画「ウィズプラン」などを紹介します。

楽しく聞いて、しっかり学ぼう！

<男女共同参画セミナー>
こう見えて、「元タカラジェンヌ」です！
『おじさん役』で花開く！私らしい生き方

７月９日（日）午後２時 ～ ４時　（※ウィズせっつカレッジ1講目）

元タカラジェンヌの天真みちるさんから、自分の強みを活かす生き方についてお聞きします。「おじさん役」を12年間つづけた実績を活かしエッセイ集の出版や劇団の主宰、ドラマやアニメの脚本づくりなど多彩な活動を展開中です。楽しく明るい天真さんのお話をコミュニティプラザ3階コンベンションホールで大いに楽しんでください。

出会って、学んで、はじめよう！

ウィズせっつカレッジ2023
地域や仕事で私を活かす！人生を変える生活術

7月15日（土）～ 10月14日（土）午前10時 ～ 12時

男女共同参画やジェンダー、女性問題について学びを深める連続講座です。講座を通して「自分を大切にする生き方につながる生活術」を学びます。「時間マネジメントで自分時間をつくる」「家族みんなが幸せになる！ゆる家事生活術」「知って得する扶養・保険・貯金の話」「美眉で変わる！好感度UP!のメイク術」「ジェンダーレンズで見る　わたしたちの暮らし」「これからのわたしを活きる10か条」などのテーマを多彩な講師とともに、楽しく学びませんか。

情報室の図書紹介

『こう見えて元タカラジェンヌです ～遅れてきた社会人篇～』
天真みちる/左右社/2023年2月発行
7/9(日)開催男女共同参画セミナー講師の近著。宝塚歌劇団で過ごした日々をつづったエッセイです。

『失敗しないためのジェンダー表現ガイドブック』
新聞労連ジェンダー表現ガイドブック編集チーム
小学館/2022年3月発行

『年収443万円安すぎる国の絶望的な生活』
小林美希/講談社/2022年11月発行

『韓国文学の中心にあるもの』
斎藤真理子/イースト・プレス/2022年7月発行

『やっかいな問題はみんなで解く』
堂目卓生・山崎吾郎/世界思想社/2022年12月発行

『夢見る帝国図書館』中島京子/文藝春秋/2022年5月発行

『カステラ』パク ミンギュ/クレイン/2014年4月発行

『この父ありて　娘たちの歳月』
梯久美子/文藝春秋/2022年10月発行

『裸で泳ぐ』伊藤詩織/岩波書店/2022年10月発行

『世界が面白くなる！身の回りの数学』
佐々木淳/あさ出版/2022年11月発行

『「40歳の壁」をスルッと越える人生戦略 一生「お金・つながり・健康」を維持できるキャリアデザイン』
尾石晴/ディスカヴァー・トゥエンティワン/2022年12月発行

～ウィズせっつ情報室で貸出しできます～

編集・発行
摂津市立男女共同参画センター
ウィズせっつ
2023年6月 発行

ウィズせっつは、性別に関わらず、家庭、学校、職場、地域などで、一人ひとりが個人として尊重され、対等な関係を築き、共に責任を担う男女共同参画社会づくりを推進するための拠点施設です。性別による固定的な意識を見直し、女性の自立と社会参画を推進します。また、市民の活動やネットワークづくりを応援します。

〒566-0021摂津市南千里丘5-35摂津市立コミュニティプラザ1階
TEL：06－4860－7112
FAX：06－4860－7113
URL：http://www.with-settsu.jp
e-mail：danjyo@with-settsu.jp

摂津市立男女共同参画センター ウィズせっつ

●開館時間
月・木・金・土・日曜日　午前９時30分～午後5時
火曜日のみ　午前９時30分～午後９時
●休 館 日　水曜日・祝日・年末年始